

生活習慣病予防健診（一般健診・節目健診）、人間ドック健診の検査項目の比較

検査項目			生活習慣病予防健診		人間ドック健診	検査項目			生活習慣病予防健診		人間ドック健診
			一般健診	節目健診 (付加健診)					一般健診	節目健診 (付加健診)	
診察等	問診		○	○	○	血液一般	赤血球数		○	○	○
	自覚症状		○	○	○		白血球数		○	○	○
	他覚症状		○	○	○		血小板数			○	○
	身体計測	身長	○	○	○		末梢血液像			○	
		体重	○	○	○		MCV				○
	BMI・標準体重		○	○	○		MCH				○
	肥満度				○		MCHC				○
	腹囲		○	○	○		CRP				○
	血圧（収縮期/拡張期）		○	○	○		血液型（ABO Rh）				◎
	心拍数				○		HBs抗原	◎	◎	◎	◎
脂質	視力		○	○	○	腎機能	尿蛋白	○	○	○	○
	聴力		○	○	○		潜血	○	○	○	○
	総コレステロール		○	○	○		尿沈渣顕微鏡検査		○		●
	空腹時中性脂肪		○	○	○		血清クレアチニン（eGFR）	○	○	○	○
	随時中性脂肪		■※※	■※※		心機能	心電図	○	○	○	○
	HDL-コレステロール		○	○	○	肺	胸部エックス線検査	○	○	○	○
	LDL-コレステロール		▲	▲	○		喀痰細胞診	◎	◎		
	non-HDL-コレステロール※1		▲	▲	○	呼吸機能	努力肺活量		○		
	肝機能	AST（GOT）	○	○	○		1秒量		○	○	○
		ALT（GPT）	○	○	○		1秒率		○	○	○
		γ-GT（γ-GTP）	○	○	○		%肺活量		○	○	○
		ALP	○	○	○		眼底検査	□	○	○	○
代謝系	空腹時血糖		▲	▲	○	眼圧検査					○
	随時血糖※2		▲	▲		骨粗鬆症検査	骨密度	◎	◎		
	HbA1c		▲	▲	○	胃	上部消化管エックス線検査※3	○※	○	○	○
	尿糖		○	○	○	腹部超音波検査			○	○	○
	尿酸		○	○	○	大腸	免疫便潜血反応検査	○※	○	○	○
	総蛋白			○	○	結果説明（医師が担当すること）					○
	アルブミン			○	○	保健指導					○
	総ビリルビン			○	○	オプション検査	上部消化管内視鏡	◎	◎	◎	◎
	アミラーゼ			○	○		乳房診察+マンモグラフィ	◎	◎	◎	◎
	LDH			○	○		乳房診察+乳腺超音波検査				◎
血液一般	ハマトクリット値		○	○	○		婦人科診察+子宮頸部細胞診	◎	◎	◎	◎
	血色素量（ヘモグロビン値）		○	○	○		PSA				◎
							HCV抗体	◎	◎	◎	◎

○・・・必須項目
 ○※・・・20歳、25歳、30歳は検査項目に含まない
 ◎・・・オプション項目または本人の申出により省略可の項目
 ●・・・尿蛋白、潜血反応が陰性であれば省略可
 ▲・・・いずれかの項目でも可
 ◎・・・50歳以上で喫煙指数が600以上であり、検査を希望する者に実施する項目
 □・・・医師の判断に基づき実施する項目
 ■※※・・・やむを得ず空腹時以外に採血を行った場合、随時中性脂肪により検査を行うことを可とする
 ※1・・・中性脂肪が400mg/dl以上や食後採血の場合、LDLコレステロールの代わりにnon-HDLコレステロールにより血中脂質検査を行うことを可とする
 ※2・・・食事開始後3.5時間以上経過していること
 ※3・・・本人の希望等により胃内視鏡検査に代えることができる
 （人間ドック健診の場合：原則、鎮痛薬・鎮静薬は使用しない）

…一般健診・節目健診と人間ドック健診において、実施の有無に違いのある検査項目

ご注意ください！

協会けんぽの補助を利用して人間ドック健診を受診する場合、**必須項目※は原則すべて受診が必要です。**
 ※10時間以上絶食状態での血液検査、胃部検査・便検査・保健指導を含みます。

健診受診直前に食事を取られた場合や、自己都合で受診できない項目がある場合は、協会けんぽの補助を利用できません。
 健診日を変更いただきすべての項目を受診するか、自己負担で人間ドック健診を受診ください。